

■景域に含まれる支庁及び市町村

上川支庁 旭川市・愛別町・上川町・比布町・東川町・美瑛町・上富良野町・富良野市・鷹栖町・当麻町
東神楽町・中富良野町・占冠村・南富良野町
十勝支庁 新得町・鹿追町・上士幌町

■景域を構成する景観ゾーン

④富良野盆地周辺田園景観ゾーン ④上川盆地都市景観ゾーン
⑤大雪山国立公園周辺自然景観ゾーン

■景域における現況

観点 要因・背景	自 然	田 園	ま ち	広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観 (自然・田園・まちの関係性)	北 国 ら し さ の 創 出 (そ の 他 ・ 活 動 等)
場所的要因	<ul style="list-style-type: none"> ○大雪山は、石狩川や十勝川などの源流域にあり、植生自然度の高い森林が残っており、日本でも有数の森林景観をつくり出している ○石狩川源流域では、河川によりつくられた急峻な渓谷景観が見られる ○大雪山は、数多くの自然景勝地を有し、高山植物群落やハイマツ群落があり、野生動物などの生態も見られる 	<ul style="list-style-type: none"> ○上川盆地では、旭川市周辺に水田地域が広がり、空知に次ぐ大稲作地帯を形成している ○美瑛周辺では波状性の丘陵地に畑地が広がり、富良野周辺では、水田と畠地が広がっている ○上士幌や新得周辺では高原丘陵地に畑や牧草が広がっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の中核都市としての旭川市は、4本の河川と丘陵地に囲まれ、遠景に大雪山を望むことが出来る ○山間、河川流域沿いに比較的まとまりの良い市街地が点在している ○上川盆地には、農村集落や市街地が散在している 	<ul style="list-style-type: none"> ○山間部には、かなやま湖や森林自然型リゾート地が点在している 	
空間構成的要因		<ul style="list-style-type: none"> ○大雪山の雄大な山並みを背景として、独特の田園景観をつくり出している 	<ul style="list-style-type: none"> ○美瑛から富良野にかけては、国道237号を軸として農村集落や市街地が点在している ○上士幌から新得にかけては、高原の丘陵地に農村集落や市街地が点在している ○川と丘陵に挟まれた市街地(上川など)はまとまりのある集落景観をつくり出している ○盆地の広がりの中に位置するシルエットの見える市街地(富良野など)はまちの玄関口の印象を高めている 	<ul style="list-style-type: none"> ○国道237号を軸として、多くの観光客が訪れるこの地域の景観を形成しつつある 	
人文的社會的背景	<ul style="list-style-type: none"> ○大型台風による倒木被害の処理が地域の木材工業の背景となった 			<ul style="list-style-type: none"> ○大雪山の変化に富んだ雄大な眺望は、周囲を取りまく多くの市町村共有のシンボルとなっている ○大雪山周辺には、優れた温泉地があり、中でも、層雲峠は多くの観光客が訪れる ○上富良野、中富良野周辺ではラベンダーで有名な丘の風景が広がる ○旭川空港はこの地域の玄関口になっている 	
時間的歴史的背景	<ul style="list-style-type: none"> ○富良野には東大東大演習林があり、様々な樹種を見ることができる ○針葉混交林の紅葉が平地で見られ、鮮やかである 	<ul style="list-style-type: none"> ○田園地帯の秋の収穫作業は、季節感のある風景となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○旭川には第7師団軍部としての遺産がある 		<ul style="list-style-type: none"> ○大雪の初冠雪・残雪が季節の移り変わりを示す ○層雲峠の氷濱まつりなど北海道らしい冬のイベントが活発に行われている
典型的景観資源	<ul style="list-style-type: none"> ○大雪山国立公園(旭岳・黒岳・白雲岳・トムラウシ岳・十勝岳・石狩岳・層雲峠・天人峠・糠平湖) ○ニセイカウシュッペ山 ○大雪ダム ○石狩川 ○美瑛川 ○かなやま湖 	<ul style="list-style-type: none"> ○美瑛・波状性丘陵地に広がる田園地帯 ○上川盆地の田園地帯 ○中山間地域の水田地帯 	<ul style="list-style-type: none"> ○大雪山の山並みを背景とした市街地 ○丘陵地に点在する農村集落 	<ul style="list-style-type: none"> ○玄関口としての役割を果たす拠点 <ul style="list-style-type: none"> ・旭川空港 ○沿線風景が美しいJR富良野線 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 <ul style="list-style-type: none"> ・JR函館本線 ・国道237号／国道12号／国道40号／国道39号 ○層雲峠・天人峠・白金などの温泉地 ○ラベンダーで有名な丘の風景 	

■景域の景観特性・課題・景観づくりの取り組み方向

観点 要因・背景	自然	田園	まち	広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観 (自然・田園・まちの関係性)	北國らしさの創出 (その他・活動等)
景域の景観特性	<ul style="list-style-type: none"> ○外部景観として眺められる大雪山系のランドマーク性、内部景観として眺められる大雪山系の山ふところの深さと広さ 	<ul style="list-style-type: none"> ○背景として地域共有される大雪、十勝山系、すそ野を構成する波状丘陵地帯の農地、前景としての水田地帯の三段構成 	<ul style="list-style-type: none"> ○上川盆地に旭川を中心として広がる、田園都市の構成が見られる 	<ul style="list-style-type: none"> ○環大雪の沿道は多様な視点場を持ち、広域のツーリズム軸を提供している。アクセス拠点として旭川空港はこの軸に含まれる 	<ul style="list-style-type: none"> ○石狩川源流部の原生的な自然の豊かさ
景観づくりの課題	<ul style="list-style-type: none"> ○原生的自然（山岳地形、植生、動物生態系等）の保全 ○優れた眺望拠点の保全・管理、景観演出、修景 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国的に知られるラベンダー畑、その他の花畑、野菜畑等の丘陵景観の保全・演出 ○効率化のための平坦な農地造成による丘陵農地景観の喪失と大規模法面の露出への対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○背後の雄大な山並みの前景となる市街地や里山を背景とした農家集落等の景観制御 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光地をつなぐ沿道への配慮無神経な看板、周辺景観に不調和な施設建物や土木工作物、廃屋、自転車置場、砂利プラント等の阻害要素の除去・修景 ○広域観光ルートの道路、JR路線等を軸とした景観・イメージ演出の連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○森林の保全・育成・維持・管理
景観づくりの取り組み方 向	<ul style="list-style-type: none"> ○世界自然遺産に匹敵する大雪山において山岳地形や高山植物、動物生態系などを育み、保つ 	<ul style="list-style-type: none"> ○美瑛・上富良野に広がる波状丘陵地で既存地形との調和に配慮した農地整備を行う ○中山間地帯に広がる田園地帯において離農跡地の改善と共に農家施設や周辺の環境をととのえる 	<ul style="list-style-type: none"> ○上川・富良野盆地に拡がる旭川・富良野田園都市においてまち中の森、河川、里山など周辺の自然環境に配慮した市街地景観整備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○どの地域においても共有のランドマークとして大雪山への眺望に配慮した環大雪の取り組みによる景観づくりをすすめる ○国道237号で結ばれた旭川富良野間（花人街道）の沿道景観をはじめ、環大雪広域観光ルートの交流軸形成に取り組む景観づくりをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○大雪山系の山岳レクリエーション施設で周辺の景観に配慮し、環境の質を高める整備をすすめる